

<セッション会場>

2月2日(木)

霧島	六甲	立山	穂高
9:20~10:20 セッション1: エネルギー貯蔵・化石燃料資源	9:20~10:40 セッション2: 地球温暖化(1)	9:20~10:40 セッション3: 省エネルギー(1)	9:20~10:40 セッション4: 原子力
10:50~12:10 セッション5: エネルギー経済(1)	10:50~12:10 セッション6: 地球温暖化(2)	10:50~12:30 セッション7: 省エネルギー(2)	10:50~12:10 セッション8: 住宅(1)
12:30~13:30 昼食			
13:30~15:30 セッション9: エネルギー経済(2)	13:30~15:30 セッション10: 低炭素シナリオ	13:30~15:30 セッション11: 省エネルギー(3)	13:30~15:30 セッション12: 電力システム(1)
15:30~15:50 コーヒーブレイク			

*15:50~17:00 特別講演会 会場:別館1階「信濃」

*17:00~19:00 技術交流会 会場:別館1階「木曽」

2月3日(金)

霧島	六甲	立山	穂高
9:10~10:10 セッション13: 循環型社会	/	9:10~10:30 セッション14: 住宅(2)	9:10~10:50 セッション15: 水素
10:40~12:00 セッション16: 環境問題一般		10:40~12:20 セッション18: <企画セッション> 2050年に向けた日本の エネルギー需給検討	11:00~12:20 セッション19: 地域エネルギー需給(1)
12:00~13:00 昼食			
13:00~14:40 セッション20: ヒートポンプ	13:00~14:40 セッション21: 交通	13:00~15:00 セッション22: エネルギー政策(1)	13:00~14:40 セッション23: 地域エネルギー需給(2)
14:40~15:20 コーヒーブレイク			
15:00~17:00 セッション24: コージェネレーション	15:00~17:00 セッション25: 電力システム(2)	15:20~17:00 セッション26: エネルギー政策(2)	15:20~17:00 セッション27: 地域エネルギー需給(3)

第33回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンスプログラム

(注)・発表時間 1 題目20分 (講演15分, 討論 5 分)
・○印は当日発表予定者, その他は共同研究者

2月2日(木)

8:45受付開始

9:20~10:20 セッション1 エネルギー貯蔵・化石燃料資源 会場:霧島

- 1-1 発表中止
- 1-2 リチウムイオン電池の内部インピーダンスの温度および充電状態依存性の検討
○乾 義尚, 前田 諒, 中村 大樹, 平山 智士, 伊藤 大輔 (滋賀県立大学), 田中 正志 (茨城大学)
- 1-3 電池とスーパーキャパシタを組み合わせたHESSの電池劣化の検討
○岩田 直己, 田中 正志 (茨城大学), 乾 義尚 (滋賀県立大学)
- 1-4 発表中止
- 1-5 石炭コークス枯渇時代に向けた鉄鋼溶解の行方に関する考察
○村田 博敏 (ナニワ炉機研究所), 川村 淳浩 (釧路工業高等専門学校), 井田 民男 (近畿大学)

9:20~10:40 セッション2 地球温暖化 (1) 会場:六甲

- 2-1 日本鉄鋼部門のCO₂原単位推移に関する要因分析
○小田 潤一郎, 秋元 圭吾 (地球環境産業技術研究機構)
- 2-2 中国における低炭素社会に向けた次世代自動車戦略に関する一考察
○李 志東 (長岡技術科学大学)
- 2-3 定量的な分析に基づくカーボンプライシングの評価
○秋元 圭吾, 佐野 史典, 小田 潤一郎, Bianka Shoai Tehrani (地球環境産業技術研究機構)
- 2-4 環境産業連関表の作成—2011年産業連関表基本表を用いたCO₂排出量推計
○外岡 豊 (埼玉大学), 小林 謙介 (県立広島大学), 前田 拓生 (高崎商科大学)

9:20~10:40 セッション3 省エネルギー (1) 会場:立山

- 3-1 ネガワット取引を考慮した家庭からの二酸化炭素排出削減手法の研究
○岡崎 強, 松橋 隆治, 吉田 好邦 (東京大学), 磐田 朋子 (科学技術振興機構)
- 3-2 HFC-134a / 金属有機構造体を用いた蓄放熱システムにおける吸着特性評価
○陳 昊櫻, 松田 敬幸, 桑田 和輝, 小林 敬幸 (名古屋大学)
- 3-3 蒸気系統の搬送ロス分析 (その2)
○北川 健司 (関西電力)
- 3-4 配管ネットワークを考慮した熱供給システムの最適運用 (圧力バランスを考慮したアプローチの試み)
○北野 裕之, 横山 良平, 涌井 徹也 (大阪府立大学)

9:20~10:40 セッション4 原子力 会場:穂高

- 4-1 Nuclear Power in the Asia-Pacific Region: Current Status and Future Perspective
○Jia Hao, 大槻 貴司, 入江 一友 (日本エネルギー経済研究所)
- 4-2 Risks and Benefits to the Agricultural Sector with an Increased Involvement in the Nuclear Power Cycle in an Australian Context
○Zachary Benjamin Loewenthal, Benjamin C. McLellan, 手塚 哲央 (京都大学)
- 4-3 Potential of using Spent Nuclear Fuel for Food Irradiation
○Zachary Benjamin Loewenthal, Benjamin C. McLellan, 手塚 哲央 (京都大学)
- 4-4 海水ウランと再処理の競合を考慮に入れた世界の原子力利用最適化モデルの開発
○Undarmaa Baatarkhuu, 堀尾 健太, 藤井 康正, 小宮山 涼一 (東京大学)

10:50~12:10 セッション5 エネルギー経済 (1) 会場:霧島

- 5-1 東日本大震災が日本の電力需要に与えた影響について~状態空間モデルによるアプローチ~
○本城 慶多, 芦名 秀一 (国立環境研究所)

- 5-2 カーボンプライシングが発電事業の収益性に与える影響についての分析
○永富 悠（日本エネルギー経済研究所）
- 5-3 地域間燃料輸送と需要の日間変化を考慮したインドネシアのエネルギー経済モデルの構築
○横濱 早貴, 大西 悟, 森 俊介（東京理科大学）
- 5-4 運輸部門および発電部門に関する技術普及動向調査に基づく技術効率改善速度および価格低減効果の定量的評価
○花岡 達也（国立環境研究所）

10:50~12:10 セッション6 地球温暖化(2)

会場：六甲

- 6-1 パリ協定と途上国自治体における低炭素シナリオ開発
○藤野 純一（地球環境戦略研究機関／国立環境研究所）, Nguyen Thai Hoa（立命館大学）, 越智 雄輝（E-konzal）, 藤原 和也（みずほ情報総研）
- 6-2 中国における「パリ協定」遵守と低炭素社会実現に向けた市場メカニズム活用の取組みに関する一考察
○李 志東（長岡技術科学大学）
- 6-3 複数の化石燃料価格シナリオ下でのパリ協定約束草案の評価
○有野 洋輔, 佐野 史典, 秋元 圭吾（地球環境産業技術研究機構）
- 6-4 1.5℃目標の実現性に関する課題の考察
○和田 謙一（地球環境産業技術研究機構）

10:50~12:30 セッション7 省エネルギー(2)

会場：立山

- 7-1 住宅用家電製品の運用による省エネルギーの効果—さまざまな衣類乾燥方法による検討—
○八木 廉子（関西電力）, 菊岡 泰平（かんでんエンジニアリング）
- 7-2 でんき家計簿の登録の有無とピークシフト合意の関係性
○藤澤 美恵子（金沢大学）
- 7-3 寒冷地向け温水式暖房システムの使用実態と省エネルギー余地の検討
○平山 翔, 鶴崎 敬大, 中村 美紀子（住環境計画研究所）, 若狭 純一（北海道ガス）
- 7-4 家庭用燃料電池の逆潮流運転による省エネルギー効果の評価
○岡本 洋明, 鶴崎 敬大（住環境計画研究所）
- 7-5 生活時間のシフトによる省エネルギーと睡眠への影響分析
○渡辺 剛志, 吉田 好邦（東京大学）

10:50~12:10 セッション8 住宅(1)

会場：穂高

- 8-1 スマートホームシステムにおける太陽光発電出力容量の最適化
○江原 由希子, 山田 想, 國領 喬（本田技術研究所）, 嘉藤 太河, 下山 幸治（東北大学）
- 8-2 空調の健康影響及び快適性のリアルタイム評価手法の提案
○鈴木 誠人, 松橋 隆治（東京大学）
- 8-3 3電池搭載住宅における最適な機器運用計画に関する研究
○濱田 朋宏, 磐田 朋子, 松橋 隆治（科学技術振興機構）
- 8-4 需要の多様性を考慮した燃料電池各戸設置集合住宅内電力融通システムの評価
○前田 和希（東京大学）, 蓑川 恭子, 大津 浩子（静岡ガス）, 松橋 隆治（東京大学）

12:30~13:30 第2回「若手を中心とした意見交換の場」

会場：六甲

13:30~15:30 セッション9 エネルギー経済(2)

会場：霧島

- 9-1 化石燃料の電化代替を考慮した国際動学的多部門エネルギー経済モデルの開発
○磯貝 基, 小宮山 涼一, 藤井 康正（東京大学）
- 9-2 新たな統合型エネルギー経済モデルの開発と日本を対象とした一考察
○川上 恭章, 藤井 康正, 小宮山 涼一（東京大学）
- 9-3 低圧一括受電住宅における世帯間電力融通を含めた最適システムの設計に関する研究
○西浦 英治, 松橋 隆治（東京大学）
- 9-4 Towards A Conceptual Framework for Energy Economic Vulnerability of Energy Resource Exporting Nations
○Andrew Curtis, Benjamin C. McLellan（京都大学）

- 9-5 再生可能エネルギー導入による地域経済効果分析
○大西 弘毅, 岡島 敬一, 鈴木 研悟 (筑波大学)
- 9-6 インドの鉄鋼分野における実態的な資本調達コストを考慮した省エネ投資の費用便益分析
○小川 元無, 柳 美樹 (日本エネルギー経済研究所)

13:30~15:30 **セッション10** 低炭素シナリオ

会場：六甲

- 10-1 共有社会経済パスに対応した世界食料需要シナリオの検討
○坂本 将吾, 筒井 純一, 山本 博巳 (電力中央研究所)
- 10-2 明るく豊かな低炭素社会試案
○高瀬 香絵, 坂本 智幸 (科学技術振興機構), 松橋 隆治 (東京大学), 山田 興一 (科学技術振興機構)
- 10-3 世界のエネルギー需給見通しと長期の技術開発を考慮した気候変動シナリオの分析
○江藤 諒, 松尾 雄司, 田上 貴彦, 末広 茂, 柳澤 明, 山下 ゆかり, 伊藤 浩吉 (日本エネルギー経済研究所)
- 10-4 複数のSSPシナリオの下での長期温暖化対策・費用の分析
○佐野 史典, 秋元 圭吾, 本間 隆嗣, 小田 潤一郎, 林 礼美, Bianka Shoai Tehrani, 有野 洋輔, 魏 啓為 (地球環境産業技術研究機構)
- 10-5 日本の中期・長期的な緩和パスとその課題：モデル相互比較プロジェクトの試行
○杉山 昌広 (東京大学), 藤森 真一郎 (国立環境研究所), 和田 謙一 (地球環境産業技術研究機構), 遠藤 聖也, 藤井 康正, 小宮山 涼一 (東京大学), 加藤 悦史, 黒沢 厚志 (エネルギー総合工学研究所), 松尾 雄司 (日本エネルギー経済研究所), 大城 賢 (みずほ情報総研), 佐野 史典 (地球環境産業技術研究機構)
- 10-6 Development of Emission Scenarios for Stabilization of Global Temperature under Different Socioeconomic Settings
○Diego Silva Herran, 立入 郁 (海洋研究開発機構)

13:30~15:30 **セッション11** 省エネルギー (3)

会場：立山

- 11-1 環境配慮型街区形成のための計画手法に関する研究
○山中 佑介, 下田 吉之, 木村 綾夏 (大阪大学)
- 11-2 エネルギー需要量の区間予測に基づくエネルギー供給システムのロバスト最適運用
○梶本 健司, 横山 良平, 涌井 徹也 (大阪府立大学)
- 11-3 業務用ビルにおける自然換気とエネルギーに関する研究
○尾上 紫苑, 長坂 研 (東京農工大学)
- 11-4 エネルギー供給システムの設計および運用の階層的関係を考慮した最適化 (多目的最適化のための改良)
○若山 侑貴, 横山 良平 (大阪府立大学), 品野 勇治 (ツーズ・ベルリン研究所), 涌井 徹也 (大阪府立大学)
- 11-5 最適化手法を用いたエネルギー供給ネットワークの運用マネジメント (2段階多目的最適化に基づく運用マネジメント)
○涌井 徹也, 沢田 健人, 横山 良平 (大阪府立大学), 安芸 裕久 (産業技術総合研究所)
- 11-6 最適化手法を用いたエネルギー供給ネットワークの運用マネジメント (燃料電池コージェネレーションとヒートポンプ給湯機の併用ネットワークへの適用)
○沢田 健人, 涌井 徹也, 横山 良平 (大阪府立大学), 安芸 裕久 (産業技術総合研究所)

13:30~15:30 **セッション12** 電力システム (1)

会場：穂高

- 12-1 太陽光発電大量導入時に過渡安定度を確保する方法の研究
○平田 知啓, 松橋 隆治 (東京大学)
- 12-2 九州における地熱発電のコスト競争力に関するモデル分析
○竹下 貴之 (長崎大学)
- 12-3 熊本地震による九州地域住宅エネルギー需要への影響
○田中 昭雄 (熊本県立大学)
- 12-4 熊本地震における災害避難施設のエネルギー需要
○田中 昭雄, 光永 達哉 (熊本県立大学), 稲垣 景子 (横浜国立大学), 福島 一生 (ティーエヌシー)
- 12-5 需要家側資源の参入を考慮した周波数調整市場の設計に関する研究
○阿部 理也, 松橋 隆治 (東京大学)
- 12-6 分散型電源システムへのFast-DR適用に関する基礎研究
○田中 憲光, 松下 傑 (NTTファシリティーズ)

15:50~17:00 特別講演会

会場：「信濃」

「IoTの未来予想図」

…東京大学先端科学技術研究センター情報ネットワーク分野教授 森川 博之氏

(司会) 浅野 浩志 (エネルギー・資源学会 企画担当理事)

17:00~19:00 技術交流会

会場：「木曽」

2月3日(金)

8:45受付開始

9:10~10:10 セッション13 循環型社会

会場：霧島

- 13-1 月間変動を考慮したコンビニエンスストアにおける食品廃棄物利用による循環型社会の可能性評価
○一條 達郎, 森 俊介, 大西 悟 (東京理科大学)
- 13-2 海底熱水鉱床開発による金属資源生産とリサイクルの複合利用評価
○本告 蘭, Benjamin C. McLellan, 手塚 哲央 (京都大学)
- 13-3 資源とエネルギーのネクサスを考慮した自動車リサイクルの性能評価
○佐藤 フェルナンド 賢太, 古林 敬顕, 中田 俊彦 (東北大学)

9:10~10:30 セッション14 住宅(2)

会場：立山

- 14-1 アジアの民生用エネルギー需要構造と将来予測に関するプラットフォーム構築
—その1 タイ, ベトナム, カンボジアの都市部及び農村部における家庭用エネルギー消費実態調査
○玄 姫, 高山 あずさ, 村越 千春, 中上 英俊 (住環境計画研究所), 高口 洋人 (早稲田大学)
- 14-2 住宅機器操作の時系列モデル開発: 利用可能データが推計精度に及ぼす影響の評価
○深澤 晋平, 山口 容平, 下田 吉之 (大阪大学)
- 14-3 全国の業務建築ストックにおける空調設備の採用比率の推計
○宮地 優介, 山口 容平, 下田 吉之 (大阪大学)
- 14-4 「まちなか避暑地」の設置による家庭の節電効果の推定
○磐田 朋子, 松橋 隆治 (科学技術振興機構)

9:10~10:50 セッション15 水素

会場：穂高

- 15-1 大規模水素利用システムがもたらす波及効果の俯瞰的分析
○鷺津 明由 (早稲田大学), 中野 論 (労働政策研究・研修機構)
- 15-2 一般市民を対象とした水素エネルギーシステムへの意識調査分析
○種貫 峻一 (横浜国立大学), 平山 世志衣 (横浜LCA環境教育研究会)
- 15-3 水素貯蔵・輸送を考慮に入れた最適電源構成の分析
○堤 大祐, 小宮山 涼一, 藤井 康正 (東京大学)
- 15-4 家畜ふん尿由来水素利用サプライチェーン実証事業計画
○八村 幸一, 野呂 好幸 (鹿島建設), 井上 知浩 (エア・ウォーター), 新妻 大明 (日鉄住金パイプライン&エンジニアリング), 重清 秀雄 (日本エアプロダクツ)
- 15-5 FCV普及時の需要分布を考慮した地域水素ステーション配置と供給コスト分析
○諏訪部 悠太, 岡島 敬一, 鈴木 研悟 (筑波大学)

10:40~12:00 セッション16 環境問題一般

会場：霧島

- 16-1 世界の温室効果ガス, 短寿命気候汚染物質, 大気汚染物質の緩和シナリオ: 気候変動対策と大気汚染対策のバランスの考察
○花岡 達也, 増井 利彦 (国立環境研究所)
- 16-2 気候変動緩和とPM2.5大気濃度低減の双方を考慮したエネルギーシステムの評価
○魏 啓為, 佐野 史典, 林 礼美, 秋元 圭吾 (地球環境産業技術研究機構)
- 16-3 複数のSSPシナリオ及び温暖化緩和レベルにおける農業土地・水利用の推計
○林 礼美, 佐野 史典, 秋元 圭吾, 中神 保秀 (地球環境産業技術研究機構)
- 16-4 海岸部門における温暖化適応策の経済影響に関する分析
○本間 隆嗣, 有野 洋輔, 林 礼美, 長島 美由紀, 友田 利正, 秋元 圭吾 (地球環境産業技術研究機構)

10：40～12：00 セッション17 再生可能エネルギー

会場：六甲

- 17-1 二酸化炭素排出量削減と地域経済への影響に基づく森林バイオマス利用システムの比較
○森 保文, 根本 和宜, 中村 省吾 (国立環境研究所), 犬塚 裕雅 (専修大学)
- 17-2 全国における家庭向け木質バイオマス燃料と熱利用機器の普及および流通
○根本 和宜, 中村 省吾, 森 保文 (国立環境研究所)
- 17-3 再生可能エネルギー利用がもたらす地域間波及効果分析
○鷺津 明由 (早稲田大学), 中野 論 (労働政策研究・研修機構), 新井 園枝 (経済産業研究所)
- 17-4 日射量短時間予測システム「アポロン」の開発と精度向上に向けた取り組み
○澤崎 正明, 矢壺 修, 梅田 信雄 (関西電力)
- 17-5 発表中止

10：40～12：20 セッション18 <企画セッション>2050年に向けた日本のエネルギー需給検討

会場：立山

- 18-1 家庭部門電力需要の推計
○山口 容平, 松岡 綾子, 下田 吉之 (大阪大学), 岩船 由美子, 荻本 和彦 (東京大学)
- 18-2 エネルギー全体モデルによる分析
○黒沢 厚志, 加藤 悦史 (エネルギー総合工学研究所), 宮近 秀人 (エス・アール・シー), 荻本 和彦 (東京大学), 山口 容平 (大阪大学)
- 18-3 太陽光発電の導入量推定
○松川 洋, 大東 威司, 山谷 東樹 (資源総合システム), 荻本 和彦 (東京大学)
- 18-4 風力発電の導入量推定
○斉藤 哲夫, 占部 千由, 荻本 和彦 (東京大学)
- 18-5 電力需給モデルによる分析
○荻本 和彦, 岩船 由美子, 片岡 和人, 斉藤 哲夫 (東京大学), 東 仁, 福留 潔, 磯永 彰 (JPビジネスサービス), 松岡 綾子, 山口 容平, 下田 吉之 (大阪大学), 黒沢 厚志, 加藤 悦史 (エネルギー総合工学研究所), 松川 洋 (資源総合システム)

11：00～12：20 セッション19 地域エネルギー需給 (1)

会場：穂高

- 19-1 地域条件を考慮した家庭部門CO₂排出量の詳細推計モデル
○平野 勇二郎, 五味 馨, 芦名 秀一, 中村 省吾, 藤田 社 (国立環境研究所), 井上 剛 (三菱総合研究所)
- 19-2 茨城県における水素エネルギー導入による地域産業連関分析
○古橋 雄介, 岡島 敬一, 鈴木 研悟 (筑波大学)
- 19-3 経済成長と電力消費量のデカップリングに関する一考察
○永井 雄宇 (電力中央研究所)
- 19-4 地域細分化型エネルギーモデルとマクロ経済モデルの統合による長期世界エネルギー需給分析
○遠藤 聖也, 藤井 康正, 小宮山 涼一 (東京大学)

13：00～14：40 セッション20 ヒートポンプ

会場：霧島

- 20-1 家庭部門におけるエネルギーフローの作成とエネルギー消費特性の評価
○川島 彩貴, 古林 敬顕, 中田 俊彦 (東北大学)
- 20-2 多機能CO₂ヒートポンプ給湯システムにおける性能日変化の推定および運転条件の決定
○前川 純一, 横山 良平, 涌井 徹也 (大阪府立大学)
- 20-3 実使用を考慮した寒冷地向け家庭用ルームエアコンの性能評価に関する研究 第2報 暖房時における省エネルギー性能と経済性の評価
○山田 拓郎, 濱田 靖弘 (北海道大学)
- 20-4 ポストFIT時代のHP給湯機の最適運用に関する検討
○岩船 由美子 (東京大学), 金森 淳一郎, 伊藤 章, 榊原 久介 (デンソー)
- 20-5 HEMSデータ分析に基づく家庭用電力消費量を規定するライフスタイル要因の検討
○岩船 由美子, 森 裕子, 河合 俊明, 八木田 克英 (東京大学)

13：00～14：40 セッション21 交通

会場：六甲

- 21-1 Shared Autonomous Electric Vehicles as Operating Reserve
○Riccardo Iacobucci, Benjamin C. McLellan, 手塚 哲央 (京都大学)
- 21-2 米国におけるEV保有者向け家庭用電気料金メニューの現状に関する一考察
○土屋 依子 (明治大学), 池谷 知彦, 田頭 直人 (電力中央研究所)

21-3 急速充電所に於ける電気自動車の充電行動—経年変化と混雑が充電電力量に与える影響—
○小田 拓也, 前川 隆文, 渡辺 陽子, Muhammad Aziz, 柏木 孝夫 (東京工業大学)

21-4 ソーラハイブリッド自動車の経済性とCO₂削減効果
○原 卓也 (豊田中央研究所), 木村 和峰, 工藤 由貴, 佐藤 彰倫 (トヨタ自動車)

21-5 Optimum Targets for Electric-drive Vehicle Penetration in the New Car Market and the Impact on the Passenger Car Fleet
○Juan C. González Palencia, 大塚 湧喜, 荒木 幹也, 志賀 聖一 (群馬大学)

13:00~15:00 セッション22 エネルギー政策 (1)

会場:立山

22-1 国内外の石油需要に関する将来見通しのレビュー

○星野 優子, 古関 恵一, 宇賀神 拓也 (東燃ゼネラル石油)

22-2 ASEANの電源ベストミックスとその実現に向けた政策の役割

○横田 恵美理 (日本エネルギー経済研究所)

22-3 エネルギー安全保障概念の展開とAPECエネルギー協力

○入江 一友 (日本エネルギー経済研究所)

22-4 再生可能エネルギー政策の国際比較:我が国の固定価格買取制度の分析

○田中 勇伍 (京都大学), Andrew Chapman (九州大学), 櫻井 繁樹, 手塚 哲央 (京都大学)

22-5 EUにおける電力自由化の下での温暖化対策の課題

○Bianka Shoai Tehrani, 秋元 圭吾, 中神 保秀 (地球環境産業技術研究機構), Pascal Da Costa (Université Paris-Saclay)

22-6 リアルオプション法による固定価格買取制度の分析と新たな制度の設計に関する研究

○山田 義彦, 松橋 隆治 (東京大学)

13:00~14:40 セッション23 地域エネルギー需給 (2)

会場:穂高

23-1 都道府県における部門別エネルギー消費原単位の実態把握と構造分析

○加部 哲史 (電力中央研究所)

23-2 北海道における風力・太陽光発電の大量導入に向けた変動対策技術の効果と長期導入シナリオ解析

○高橋 尚也, 田部 豊, 近久 武美 (北海道大学), 鈴木 研悟 (筑波大学)

23-3 日照時間の統計的解析に基づいた東京電力管内の太陽光発電電力量のパターン別推定と電源計画モデルへの導入

○小島 紘明, 森 俊介, 大西 悟 (東京理科大学)

23-4 Design of a Carbon Capture Utilization and Storage System for Thermal Power Plants in Hokkaido

○羅 依倫, Juan C. González Palencia, 荒木 幹也, 志賀 聖一 (群馬大学)

23-5 インドのスマートシティにおける水・エネルギー需給システムの検討

○津江 晃史郎, 手塚 哲央, Benjamin C. McLellan (京都大学), Tania Bhattacharya (Celestial Earth Consultants)

15:00~17:00 セッション24 コージェネレーション

会場:霧島

24-1 住宅用燃料電池の出力調整力からみた太陽光発電出力予測誤差の評価

○加藤 丈佳, 真鍋 勇介, 栗本 宗明, 舟橋 俊久 (名古屋大学)

24-2 熱・電気を統合したデマンドレスポンスの検討 (その4)

○杉本 一郎 (エネルギー・生活科学研究所), 安芸 裕久 (産業技術総合研究所), 毛笠 明志 (大阪大学)

24-3 相対ロバスト性基準によるエネルギー供給システムの多目的ロバスト性評価

○藤田 真人, 横山 良平, 涌井 徹也 (大阪府立大学)

24-4 近似確率動的計画法による非常時を考慮したCGSの最適運用方策に関する分析 コージェネレーションシステムの最適運用評価

○松下 大介, 小宮山 涼一, 藤井 康正 (東京大学)

24-5 家庭用固体酸化物形燃料電池コージェネレーションシステムの省エネルギー性能実態把握

○甲斐田 武延, 吉葉 史彦, 長谷川 浩巳 (電力中央研究所)

24-6 業務用建物における固体酸化物形燃料電池の導入効果の解析

○住友 俊哉, 秋澤 淳 (東京農工大学)

15:00~17:00 セッション25 電力システム (2)

会場:六甲

25-1 海外の電力市場再設計の動向と我が国への示唆

○荻本 和彦 (東京大学)

25-2 業務用空調機を用いたデマンドレスポンスによる系統調整力の経済性評価

○高木 健太郎 (東京大学), 浅野 浩志, 坂東 茂 (電力中央研究所)

- 25-3 東北地方における気象予報モデルを用いた風力発電の予測誤差の分析
○泉田 悠貴 (東京大学), 浅野 浩志, 坂東 茂 (電力中央研究所)
- 25-4 家庭向けデマンドレスポンスの実証実験
○田中 洋一, 山崎 拓也, 若原 達朗, 西口 一弘, 東馬 英治 (東邦ガス)
- 25-5 供給世帯群の平均電力需要の当日モニタリングに基づく簡易的な数時間前予測に関する一検討
○長江 晁彦, 真鍋 勇介, 栗本 宗明, 舟橋 俊久, 加藤 丈佳 (名古屋大学), 森田 圭 (JXエネルギー)
- 25-6 最適電源構成モデルを用いた容量市場の基礎的検討
○林 隆太郎, 小宮山 涼一, 藤井 康正 (東京大学)

15:20~17:00 **セッション26** エネルギー政策 (2)

会場:立山

- 26-1 NYMEXのWTI変動分析—市場価格は市場に開け—
○鈴木 清一 (JXリサーチ)
- 26-2 LNG調達条件の柔軟化・多様化に対する取り組み
○佐古田 英郎, 橋本 裕, 石田 和也 (日本エネルギー経済研究所)
- 26-3 アジア・世界の長期エネルギー需給見通し—市場統合が進むASEANを焦点に—
○呂 正, 末広 茂, 松尾 雄司, 山下 ゆかり, 伊藤 浩吉 (日本エネルギー経済研究所)
- 26-4 北東アジア電源構成モデルの開発と変動性再生可能エネルギー統合に関する検討
○大槻 貴司 (日本エネルギー経済研究所)
- 26-5 石油生産の影響を考慮した世界多地域化石燃料市場のモデル化とシミュレーション
○石井 敬時, 森 俊介, 大西 悟 (東京理科大学)

15:20~17:00 **セッション27** 地域エネルギー需給 (3)

会場:穂高

- 27-1 地域特性と将来の社会構造変化を考慮したCO₂排出抑制技術評価手法の開発
○五味 馨, 藤田 壮, 芦名 秀一, 平野 勇二郎, 大場 真 (国立環境研究所), 奥岡 桂次郎 (名古屋大学), 文屋 信太郎 (三菱総合研究所), 越智 雄輝 (E-konzal)
- 27-2 メッシュデータを活用した太陽光発電の導入可能量調査
○島崎 洋一 (山梨大学)
- 27-3 A Study on Achieving Universal Electricity Access through Local Energy Resource Utilization in Nigeria
○Kayode Olaniyan, 手塚 哲央, Benjamin C. McLellan (京都大学)
- 27-4 資源と需要の空間情報分布に基づく地域エネルギーシステムの準最適設計
○井上 憲輝, 古林 敬頭, 中田 俊彦 (東北大学)
- 27-5 エネルギー需要の空間分布に基づく地域エネルギーシステムの設計
○古林 敬頭, 中田 俊彦 (東北大学)